

## 平成26年度忠霊塔・忠魂碑等の実態調査表

報告年月日 平成 26 年 1 月 8 日

① 名 称	忠霊塔(山南)
② 建立場所	香南市香我美町上分510
③ 敷地面積	327㎡
④ 建立年月日	昭和30年3月
⑤ 敷地所有者	香南市
⑥ 建立主体	山南村、山南遺族会、あけぼの会(帰還軍人の会)
⑦ 建立の経緯等	戦後の占領下では慰霊祭も氏神様の境内で行うなど、悲しい日々であったが、有志の方々のご努力により、全国的に遺族会が結成され、山南村でも昭和25年2月に遺族会が発足。間城虎章氏が初代会長に就任され、遺族の柱となり、忠霊塔建設資金獲得のため、様々な物品の販売や映画会を開くなどの活動を行った。また「あけぼの会」の協力を得て、昭和30年3月、山南村岡部落小野辺口の小高い丘の上に山南村によって忠霊塔が建立された。
⑧ 建設総費用 (財源等)	不明
⑨ 忠霊塔等の所有者	香南市
⑩ 現在の管理者	香南市

⑪維持管理の方法	春分の日、5月中旬、終戦記念日、春分の日、年末に清掃管理をする。参加者は遺族会員10名前後。別途年間2回程度樹木の伐採を専門業者に依頼する。
⑫慰霊祭の実施状況	清掃管理の日に生花、榊、菓子、果物、酒、その他お供え物をし、全員で拝礼する。慰霊祭としては特に行わない。
⑬霊名碑等の有無	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <input checked="" type="radio"/> 有         </div> <div style="text-align: center;"> <input type="radio"/> 無         </div> </div>
⑭戦没者の合祀者数	日清日露13柱、日支事変6柱、大東亜戦争54柱 計73柱
⑮備考 (参考となること があれば記入願 います)	昭和30年3月の忠霊塔建立にあたり、旧山南村役場の敷地内にあった日清・日露戦争の記念碑を大勢の人力で数百メートル移動し、丘の上まで引き上げ、現在地に移転安置した。